

ぼけますから、 よろしくお願 い します。

～ 認知症の母と耳の遠い父と離れて暮らす私～

講演会

パソコン要約筆記
手話通訳



信友直子さんは、娘である「私」の視点から認知症の家族を抱えた家族の内側を描いたドキュメンタリー映画を制作しました。

泣きながら撮った1,200日間に感じた老老介護の現状や認知症への対処法について、お話をうかがいます。



©萩庭桂太

講師 映画監督

信友 直子 さん

日時

11月23日(木・祝)

午後2時～3時30分

場所

ハートフルスクエア-G 大研修室

定員

80名(応募者多数の場合は抽選)

受講料

300円

プロフィール: 1961年、広島県呉市生まれ。1984年、東京大学文学部卒業。1986年から映像制作に携わり、フジテレビを中心に北朝鮮拉致問題、ひきこもり、ネットカフェ難民など社会的なものから、市井の人の人間ドキュメンタリー番組を手掛ける。2009年、自らの乳がん闘病をまとめたセルフドキュメンタリー番組「おっばいと東京タワー～私の乳がん日記～」でギャラクシー賞奨励賞、ニューヨークフェスティバル銀賞などを受賞。2018年、認知症の母と老老介護する父を娘の視点で描いたドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願います。」を公開し、20万人を動員する大ヒットに。令和元年度文化庁映画賞文化記録映画大賞など受賞。2022年、第2弾映画「ぼけますから、よろしくお願います。～おかえりお母さん～」を公開。著書に、映画の舞台裏を描いた「ぼけますから、よろしくお願います」「ぼけますから、よろしくお願います。～おかえりお母さん～」(新潮社)などがある。

応募方法

往復はがきまたはEメール(1人1通)に、①講座名 ②〒・住所 ③氏名 ④年代 ⑤電話番号を記入し、下記へお申込みください。直接お申込みの際は、返信用はがきをお持ちください。

申込締切 ▶ 11月9日(木) ※必着

※メール受信後3日以内に確認メールを返信します。返信がない場合は、電話でお問い合わせください。

※迷惑メールの設定をしている方は、メールが受信できるように設定してください。

※ご記入いただいた個人情報は、講座の運営のみに使用し、適正な管理に努めます。

申込・問合せ先

岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G内

TEL: 058-268-1050 Eメール: hsg_lecture@ccn.aitai.ne.jp



Eメールからの申込み